事業所名:グループホーム鶴住

2 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	52	共有空間の家具の配置が職員の仕事目線で 置かれており、利用者にとっては使いにくい 環境となっている。	利用者同士の会話がしやすく職員と一緒に活 動できる環境を整える。	①廊下側にあったソファーを共有空間の食堂に配置し、テレビが見やすい環境にする。 ②食堂の椅子に座った利用者とソファーに 座った利用者が近くなることで見守りが一目 で可能となり、コミュニケーションが図りやすく なる。	3か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。